

**無料
講座**

大震災からの復旧・復興支援のために

～今我々にできること、心ひとつに～

講座コード【1121Z003】

8月3日(水) 14:00～16:00

テーマ

「大規模災害と二次災害を理解する

～避難所における健康弱者と災害弱者の健康を守るには～

今般の「東日本大震災」は、千年に一度といわれる規模で、東北関東地方の広い範囲に地震・津波・原発という三重の複合災害により未曾有の被害をもたらしています。

被災地では折角助かった方々も避難所などで不自由な避難生活を余儀なくされています。長期化する集団生活による心身の疲労、衛生面の悪化から生じる感染症の発生そして将来への不安など、健康な生活を取り戻すには多くの時間と国を挙げての支援が求められています。避難者の“生存の質”から“生活の質”を高めるための最大限の支援が必要です。

東日本大震災の被災地のひとつである宮城県に赴き、実際に現地の調査を行った首都大学東京調査団の一員である講師が体験したこと、これまでの研究の蓄積等も基にして行政を中心とした支援のあり方を中心に防災対策について解説します。



【講師】

首都大学東京 人間健康科学研究科
(ヘルスプロモーションサイエンス学域)

教授 菅又 昌実
(すがまた まさみ)

お申し込み方法

- 申込方法：電話・FAX・インターネット、
首都大学東京オープンユニバーシティ窓口
(平日9時～19時)
- 受講料：無料
- 定員：先着50名
- 場所：飯田橋キャンパス

会員でなくてもお申し込み頂けます。

- ※申込みの受付は先着順となります。予めご了承ください。
- ※申込みは受講者個人ごとに受付ます。人数だけの複数申込みはできません。
- ※申込み時に、受講を希望する講座の講座番号(複数申込み可)を、明示してください。
- ※各回、開講2週間前に「受講のご案内」のハガキを送付します。当日は、「受講のご案内」をご持参ください。
- ※ご住所を勤務先にされる方は、「会社名・部署名」を明示してください。(「受講のご案内」が届かない場合がございます)